

マンガ

にしせんぼくちいき
西仙北地域

かりわの

刈野の

おお



つなひ

ものがたり

紐引は物語





だいせんしない
大仙市内の
とある会社…
かいしゃ

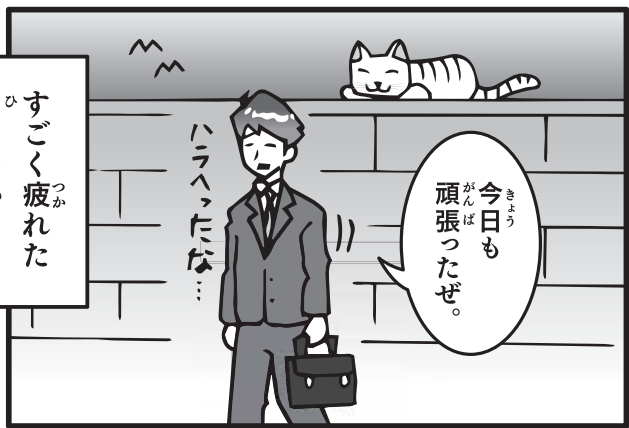
おれはた
俺が働いて
いる職場の
ふうけい
風景だ。



おれの名前はマサル。
地元の大仙市で
サラリーマンとして
がんばっている。

毎日毎日
大変だけど
コレ屋までた
コピーしてごー
ハイ…

ハイ！
大丈夫です！



史実

刈和野の大綱引き

刈和野の大綱引きは、一説によろと、今から五百余年前の室町時代からの伝習であると言われる。

出来事

年

- (慶長七年) 一六〇二 刈和野地区に土町(さむらいまち)が置かれ、二日町や五日町などは外町(とまち)と呼ばれる。綱引き行事は外町の行事として伝わる。
- (明暦二年) 一六五六 大火によって八日町が無くなり、上町二日町と下町五日町となる。
- (明治以降) 一六五七 武士が廃止され、外町の行事から刈和野地区全体の行事に変わっていく。
- (昭和三年) 一九五七 観光事業の一環として、綱引協力委員会が組織される。
- (昭和四七年) 一九七二 刈和野大綱引保存会が組織され、日本最大といわれる大綱引きの伝統を保存、継承する活動を行う。
- (昭和五八年) 一九八三 二月二十二日、秋田県重要無形民俗文化財に指定される。
- (昭和五九年) 一九八四 一月二十一日、国の「重要無形民俗文化財」に指定される。
- (平成十年) 一九九八 大綱引きは旧暦一月十五日の夜に行われてきたが、この年から休日(建国記念の日)前夜の二月十日の夜とした。

青の리트マス試験紙を付けて、
色の变化がないのは中性。
では、赤く反応するのは？

はい！

おつ、マサル早いなア
答えてごらん。

カンタンだぜー！

《マサル》小学五年生。
明るく積極的な性格だが、
少しおつちよこちよい。



「アルカリ性」

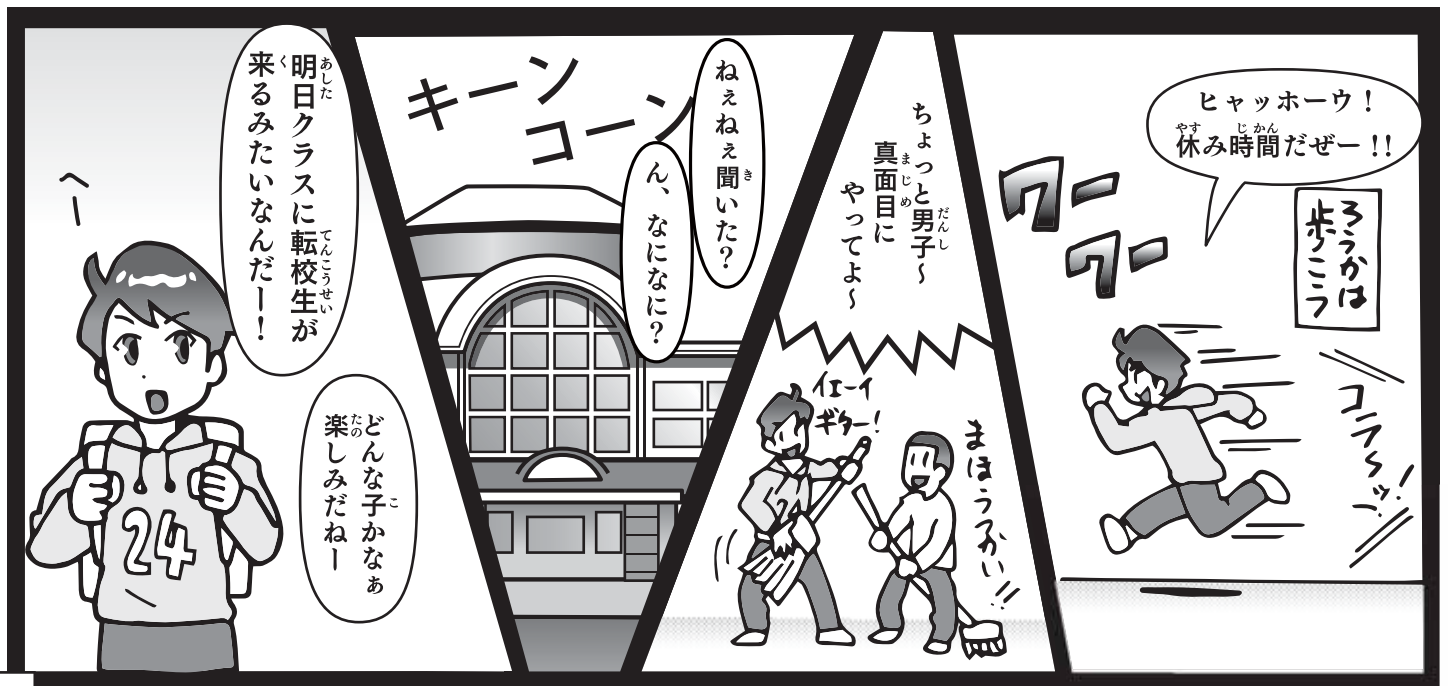
あーそつちか！
正解は『酸性』だ。

おまけに私は『せんせい』
…なんつってな！わはは！



まぢがっちゃったぞ
ダシヤレつまんぬぞ

じゃあ、今日の
授業はここまで！
何か質問はー



明日クラスに転校生が
来るみたいなんだー！

どんな子かなあ
楽しみだねー

キーン
コーン

ねえねえ聞いた？
ん、なにに？

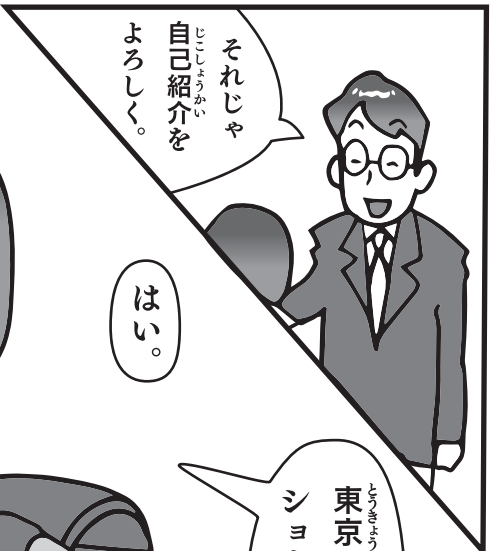
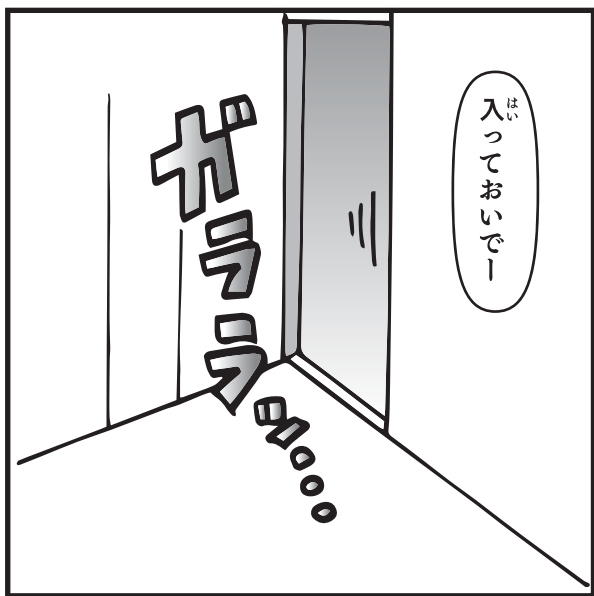
ちよつと男子
真面目に
やってよ

ハイッ
ハイッ
まほうふい！！

ハイッホーウ！
休み時間だぜー！！

ほうかは
ホッピラ

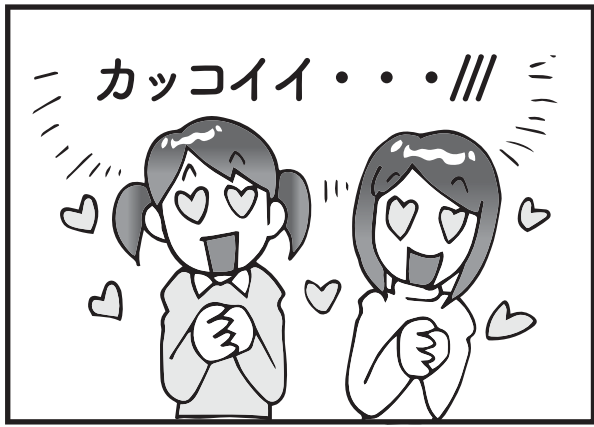
コッパッパッ！！



はい。

東京（とうきょう）の学校（がっこう）から来（き）ました ショウと言（い）います。
...よろしく。

《ショウ》小学（しょうがく）五年（ご）生（せい）。
消極（しょうごく）的（てき）で、おとなし（おとな）い性格（せいかく）。
親（おや）の転勤（てんきん）で転校（てんこう）してき（き）た。



では、シヨウ君のために
ここ『西仙北』について
みんなで紹介してみよう。



西仙北の『いいところ』は
どんなところがあるかな？

西仙北のいいところ

- ・ 山や川、森など豊かな自然がたくさんある
- ・ お米や野菜、山菜など美味しい食べ物がある
- ・ やさしい人がたくさん住んでいる
- ・ おすすめスポットは？
 - ・ 大佐沢公園
 - ・ 三本杉の清水
 - ・ ばっこ杉
 - ・ 強首温泉 樅峰苑
 - ・ 大沢郷の「雄清水・雌清水」など

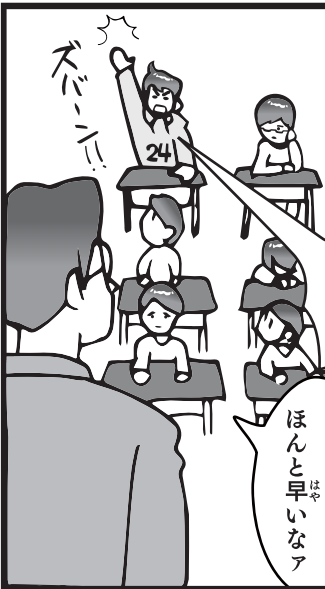
よーし、ありがとう。
いろいろ出てきたね。



まだ他にあれば誰かに
紹介してほしいな

ハイ！

マサルは
ほんと早いなア



俺は毎年2月に開催する西仙北の
大イベント、『刈和野の大綱引き』
が大好きなんだ！
室町時代から500年以上続いて
いて、上町と下町が町を二分して
綱を引き合う。
上町が勝つとお米の値段が上がり、
下町が勝つと豊作になると昔から
言い伝えられているんだよ！



おー、ありがとう！
掃除もそれくらい熱が
あると先生うれしそうぞ。



※長山氏が信仰した綱引きは室町時代(1338〜1573)中期と伝えられ、保存会設立時に500余年としてPRしている。

そうだね、『刈和野の大綱引き』は

939年に反乱を起こした武将「平将門

(たいらのまさかど)」が滅ぼされた後、

その子孫であった「長山氏(ながやまし)」

が刈和野の地に住み着いたことが綱引き

の始まりとされているんだ。

長山氏が信仰する氏神様が市神様であり、

その祭事として綱引きが始められたのが

由来と言われている。

そして『刈和野の大綱引き』は国の

重要無形民俗文化財に指定されているよ。



それから、『刈和野』という地名について
由来を説明するね。

『刈和野』は、「樺(かには)」という木の

多い野原で、元々は「樺野(かにはの)」と

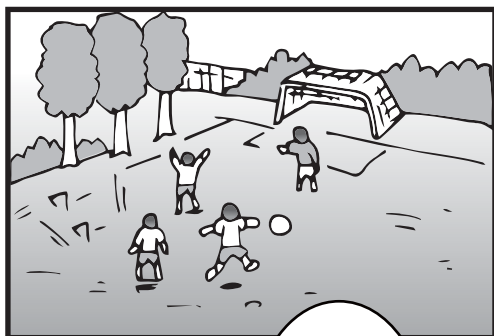
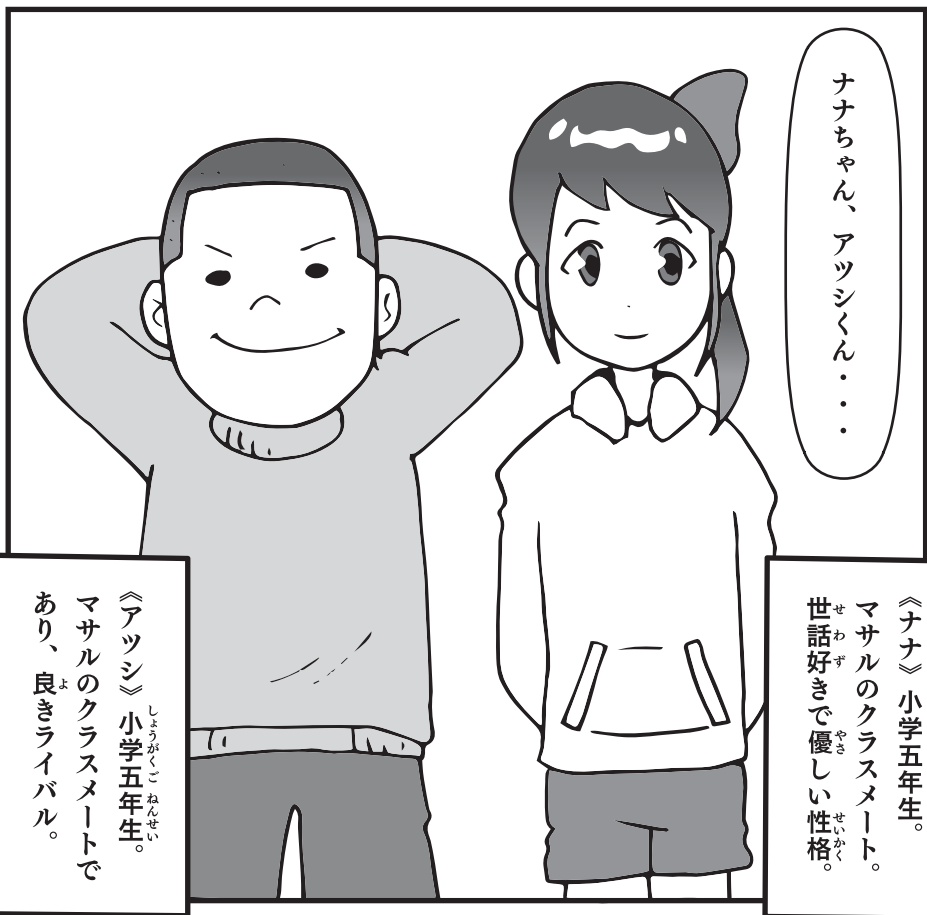
言われていたんだ。

その後、野火に焼かれて枯葉になって

しまったことから「枯葉野(かれはの)」に。

さらに刈和野(かりわの)と変わり、

刈の草冠(くさかんむり)を取って現在の
刈和野となったと言われているんだ。



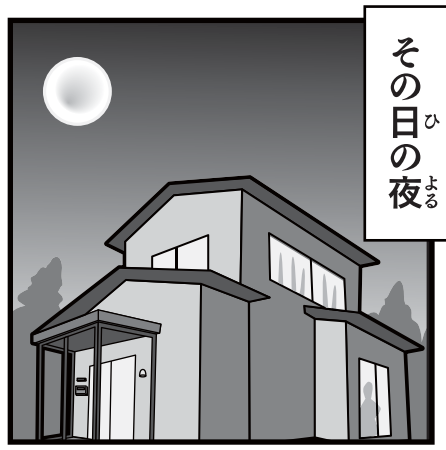


母のマスル

はあ・・・早くシヨウ君と仲良くなりなりたいなあ。

あら・・・家も近いのね。よし！それじゃ今度のお休みにみんなでBBQでもしよっか。

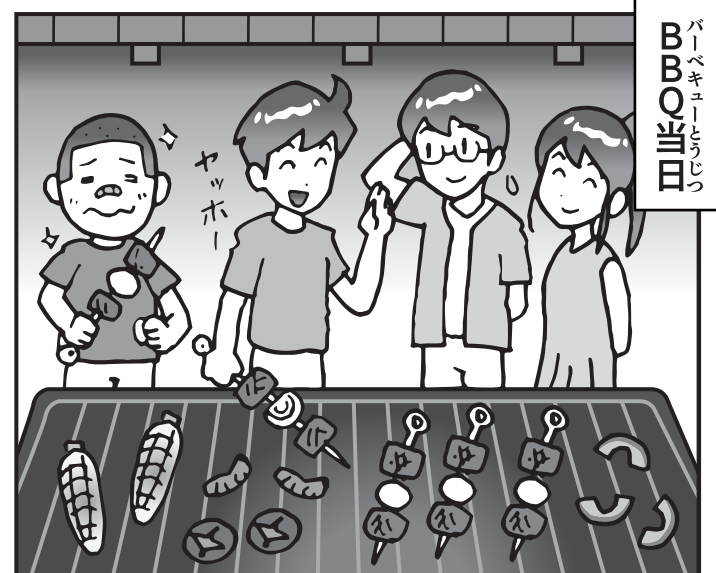
・・・うん！



その日の夜



これなんだろう？



BBQ当日



市神様

建元

綱合わせ

八幡幣

綱の出し合い



神事のあとはいいよ大綱引き！俺の父さんは五日町の『建元』なんだ！『綱の出し合い』や『綱合わせ』の時の父さんはほんっとにかっこよくてさ！



マスルの父

おつ、興味があるのかい？それは『八幡幣』（はちまんべい）。大綱引きの日に市神様へ供えるもので、神事で使うものなんだ。



毎年、新しいものが作られる。大綱引きが終わると綱は浮嶋神社に奉納される。

▼奉納される大綱



△ 八幡幣

神官が作る御幣。神事の際に、お神酒やしとぎと共に供えられるもの。



神事としての
大綱引きの慣習

浮嶋神社：市神様の御神体が預けられている。

綱引きは刈和野地区の

中心部、通称「大町通り」

で町を二分して行われるんだが、

上町を「二日町」、下町を「五日町」と言うんだ。

綱引きを主宰する人を「建元(たてもと)」と

呼んでいて、いわば行事の責任者のような存在

になるんだ。二日町と五日町は、それぞれいる

建元が各町を取り仕切っているよ。昔の建元は

世襲制で親から子へ受け継ぐものだったが、

今は長年の経験を積んだ人が

選ばれるのさ。引き合い

直前の綱を結び合わせる

場面が俺たち建元の一歩の見せ場で、その中でも

最も熟練した建元が指示を出し作業が進んでい

くんだ。雌綱に雄綱が通り「結び」ができる時、

大声を上げることや提灯を高く上げるとは

禁止されていてね。静かな時間の中で緊張しな

がら引き合いの合図を待つことになるんだ。



お！何かと聞いていれば
大綱引きの話か！



ガラッ



来年は
二日町が勝つぞ！

おいおい、何言ってるんだか。
来年も五日町が勝つだろうさ。

いんや！来年こそは
二日町が勝つ番じゃい！



五日町だ！

五日町！

父ちゃんやめてよ！

二日町！

二日町じゃー！

おおつな
大綱引き…か。

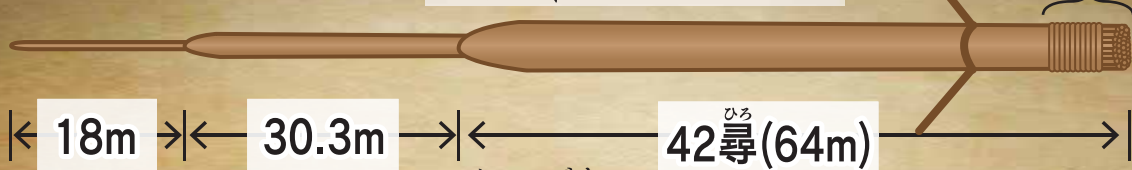


大綱のサイズ

綱の太さ：約90cm

雄綱 (二日所)

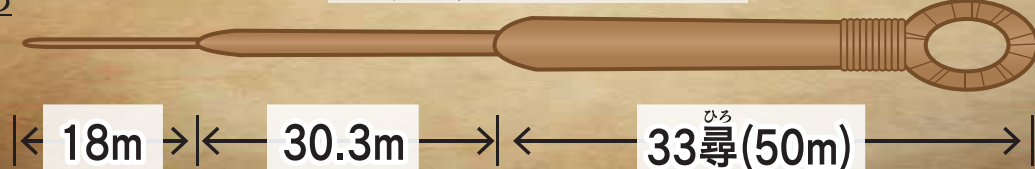
ケン



雌綱 (五日所)

グチ
サバ口

雄綱と雌綱ともに
200本以上の
グミ(稲わらを
編んだもの)を
使用する。



刈野の大綱引きに興味をもったシヨウ、後日、大綱引きを調べにマサル達と図書館へ来ました。

刈野の大綱引き保存会の会長。昭和47年から4人の方が会長になっている。(平成28年現在)

みんな、よく来たね。

こいつはシヨウ!

ようしくね

どうも

あつ、会長さんだ!

ちやっ!

今日は大綱引きのことを調べに来たんだ。

そうかそうか! よし、私からも大綱引きについて教えてあげよう。

大綱引きは始まって以来、現在まで一度も休むことなく行われてきたんだ。昭和47年には刈野大綱引き保存会が組織、昭和59年1月21日には国の重要無形民俗文化財に指定され、日本一といわれるこの大綱引きの伝統を保存・継承する活動に取り組んでいるんだよ。大綱引きが行われる大町通りは、その昔、羽州(うしゅう)街道という天下の公道であつたから、当時はその日の最終飛脚が通つた後の真夜中に行われていたんだ。昭和30年代に入ると大綱引きは町の観光事業のひとつになって、より多くの人が参加や見物ができるように開始時刻を午後9時に早めるなどの改革が進められたんだ。開催日もかつては旧暦の1月15日だったが、平成10年から2月10日に変更されたんだよ。大綱引きの綱は二日町、五日町の両町合わせて七千束の稲ワラを使用するんだけど、最近は稲刈り作業が機械化されて稲架けする農家も少なくなり、そのワラの確保に苦労しているね。地域内だけでなく地域外の農家さんにも依頼をしたりしているんだ。



ありがとう
ございました!!

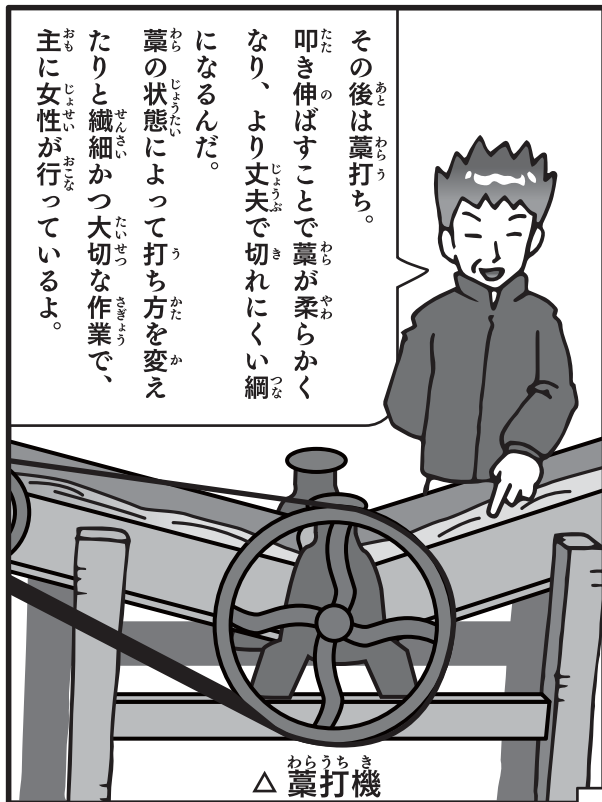
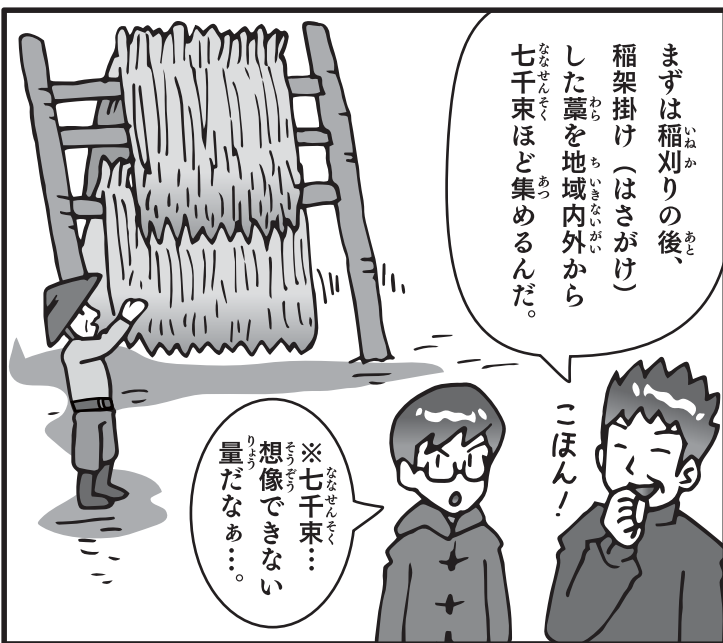
図書館には本や資料がたくさんあるから、ゆっくり調べてみてね。実際の大綱引きの時もみんなに会えるのを楽しみにしているよ!



早く行きます!

※稲を7〜8株ほどまとめたものを1把という。10把で1束になる。7千束の稲藁を確保するには3ha（ヘクタール）以上の田んぼが必要となる。

1月中旬
おとなひき ほんばん
大綱引きの本番が
たのしみで待ちきれ
ないマサルたちは、
綱作りが行われて
いる作業所を見学
することにしました。



※正月明けからおよそ一ヶ月間集中して作業するため、時間の融通が利く職業の人が多い。

※尋(ひろ)とは大人が両手を広げた時の長さの単位で、約1・51メートル。



1月下旬
おつなひ ほんばんさま
大綱引き本番迫る

今日、明日は本番の
ために『綱燃い』を
する日なんだ！

いよいよ本番が
近づいてきたね。
楽しみだよ。

『綱燃い』は住民総出
で行うから、より町の
団結も深まるのよね。



うわっ、こんなに
おおきくなるんだ！



おつ、シヨウ君
いらっしやい！

あ！
おじさんと会長！

みんな寒中
よく来てくれたね！

シヨウ君、大丈夫かい？
初めてのことはかりだろう。

はい！どれも新鮮で
楽しいです！

ははは、そうか。
それはよかった！



誰だって知らないことに
挑戦する時は不安になるもの。
でも、みんなで一丸となって
取り組めばどんな困難だって
必ず乗り越えられる！
今だけを考えるのではなくて
次の世代、また次の世代と伝え
教えて繋げていくこそが
伝統を守る一番の近道なんだよ。

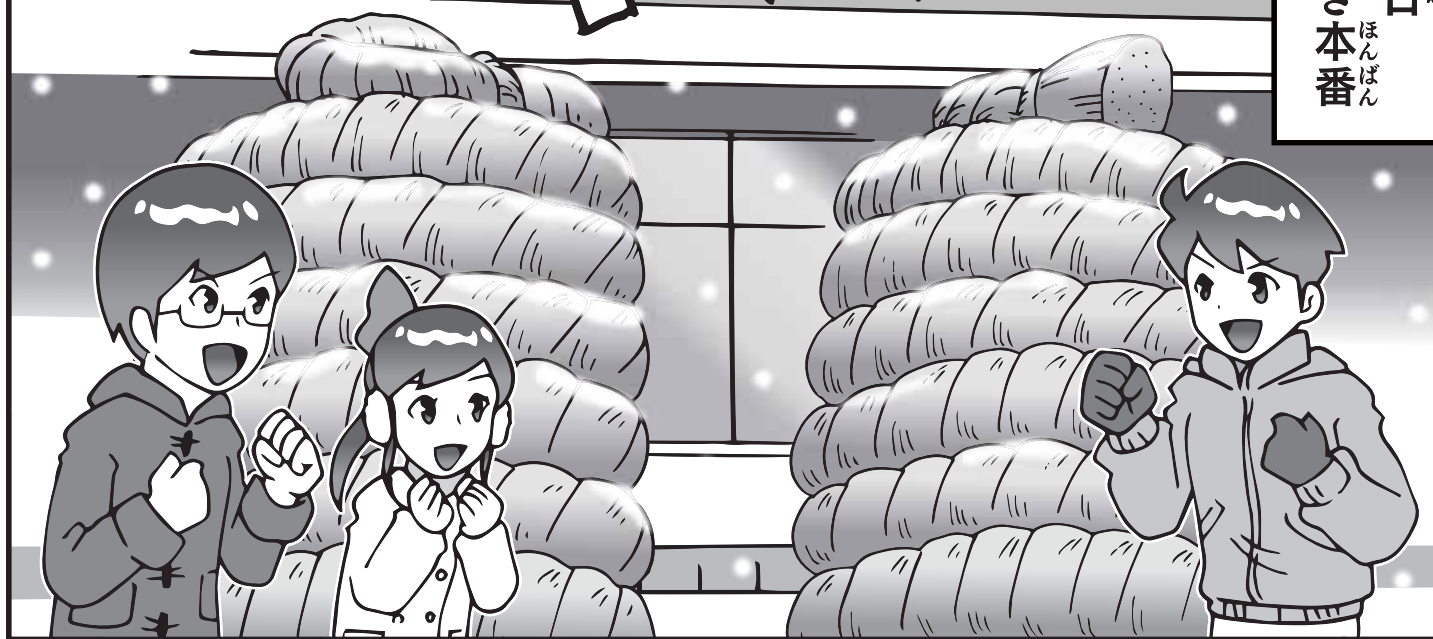
今年からはシヨウ君も
その大事な一員の一人だ！
大綱引き本番はみんな
力を合わせて頑張ろう！

ハイ！



ドンツ

がつとおか
2月10日
おおつな
おおつなひ
ほんばん
大綱引き本番



※とぐろ巻きの大綱は、1月下旬の綱擦い後、会場中心部に10日ほど祭られます。



これから『神事』が始まるみたいだぜ。
市神様を大綱の近くに安置するんだね。



餅まきもあるから近くで見ましょう。
うん、わかった!

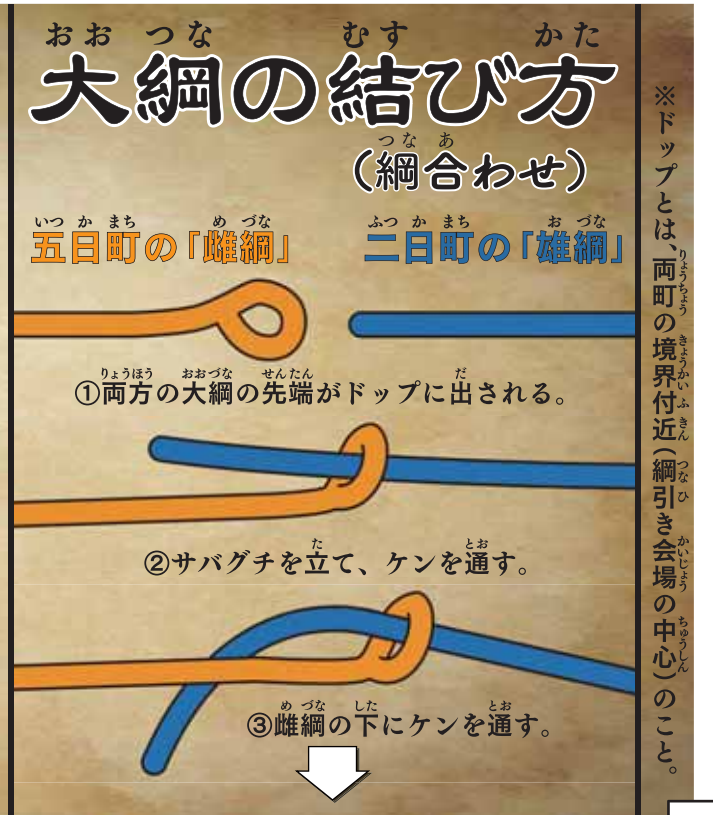
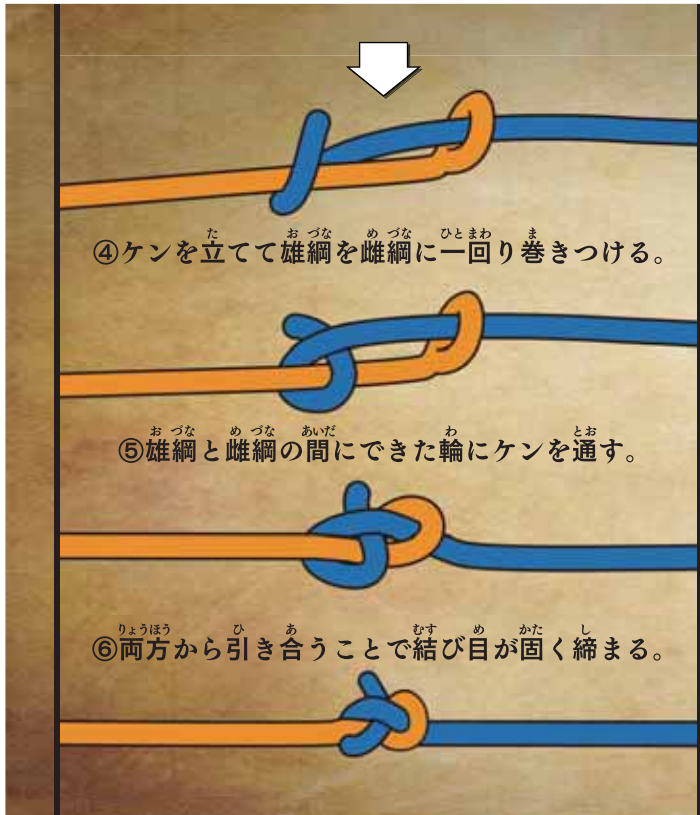
**いつかまち めづな
五日町の「雌綱」**

グミを17本ずつ束ねてできた3本の単位綱を左回りに転がして撚り合せ、木型などを中心に置き大きな輪を作る。
(17本×3=51本のグミ)
この綱の先端の輪を「サバグチ」と呼ぶ。一番力のかかる根元部分が外れないよう念入りに仕上げる。雌綱の長さは33尋(約50m)で、女性の厄年を表している。

**ふつかまち おづな
二日町の「雄綱」**

グミを33本束ね一定間隔に縛っていくこの「単位綱」を3本作り、左回りに撚り合わせる。(33本×3=99本のグミ)
この時できる綱の先端を「ケン」と呼ぶ。ケンの周りを新しいワラで包み、最後に大ばさみで綺麗に刈り込んで仕上げる。雄綱の長さは42尋(約64m)で、男性の厄年を表している。

大綱について



大綱の結び方 (綱合わせ)

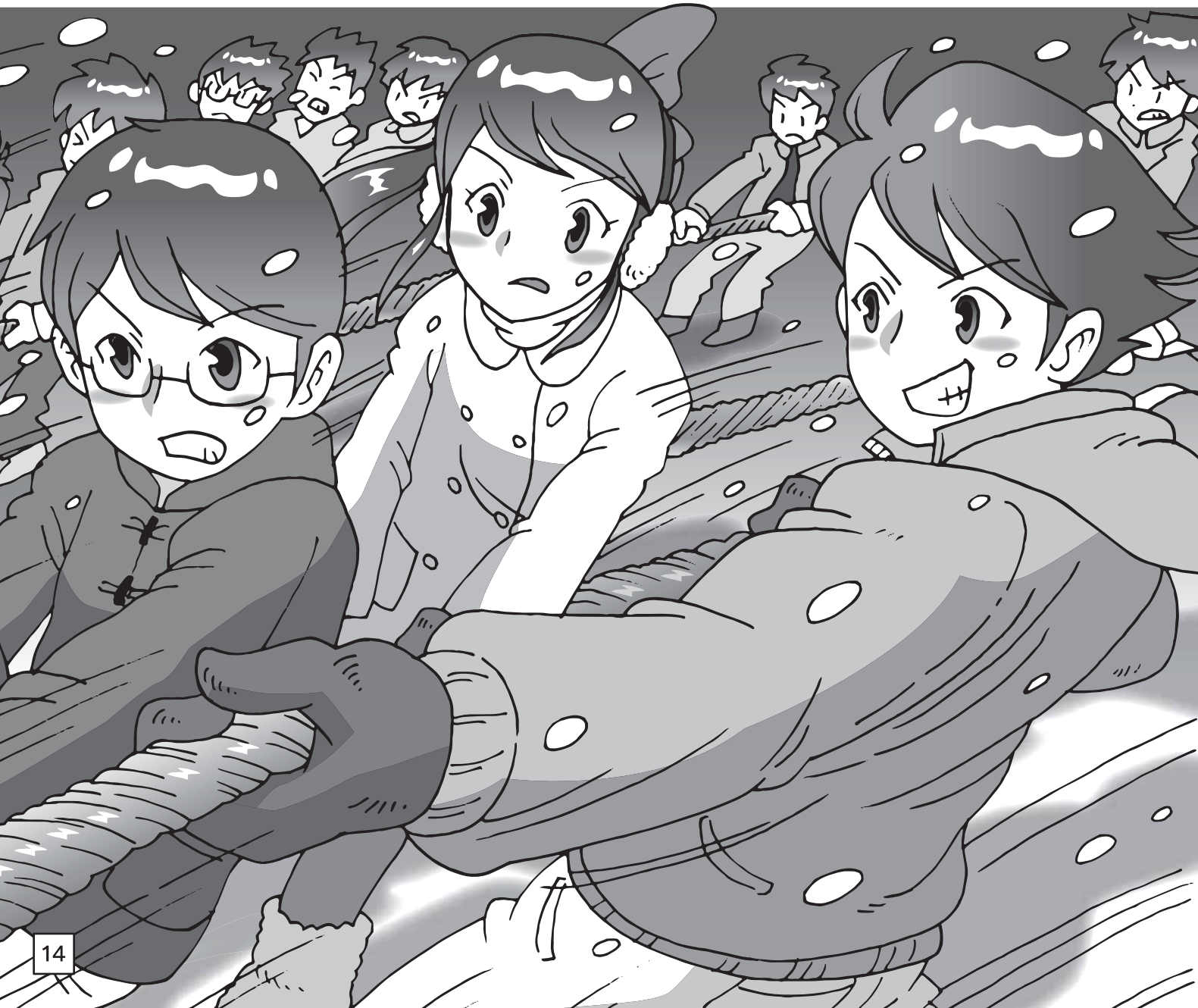
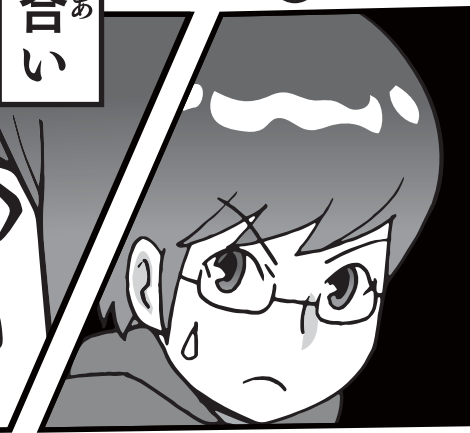
五日町の「雌綱」 二日町の「雄綱」

※ドップとは、両町の境界付近(綱引き会場の中心)のこと。

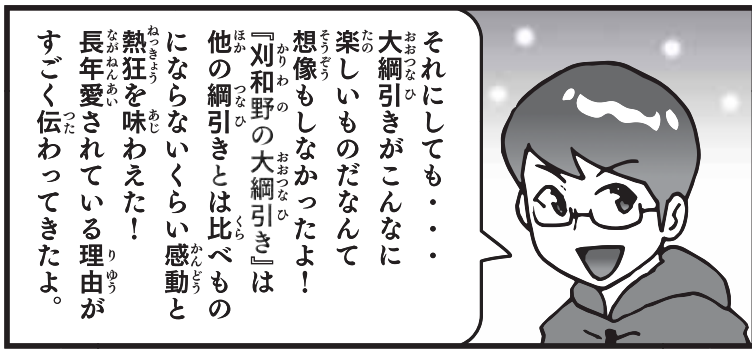
※建元が「ソーラー」と中心から飛び降り、引き合い開始。



引き合い







※綱は浮嶋神社境内の東側にある斜面に奉納される。神社に参拝をして、一年間の無病息災を祈願する。





あはは！
そうそう、こんな事もあった！
シヨウをはじめは素っ気なかったけど、すっかり仲良くなつてさ。
いやあ、懐かしいなあ〜！



ん？そういえば・・・
シヨウは今年から東京の
企業で働いてるんだっけ。
今どうしてるんだろう？
ちよっと電話してみるか。



あつ！もしもし
シヨウ？うん、俺。
秋田のマサル。
うん！久しぶり！
今、大丈夫かい？



あ、ごめんごめん。
『刈和野の大綱引き』で。
参加できそうかな？

ああ！



東京の企業ってさ
やっぱり忙しい？
はは。そうだね、
それなりにかな。
そっかー。そういや
今年はどうするの？
えっと・・・
なんの話だい？



もちろん！
参加するに
決まってるべ！

今年はボクの
新しい『仲間』も
連れて行くよ！

未来へつなごう！西仙北の良いところ！

大仙市立西仙北小学校 5年 松組

自然が大好きで自然豊かな緑に育ちましたので

友達が多く自然の物で遊んだり遊ぶ場所がいろいろ

自然がたくさんあっておもしろいところ

緑が多くてのびのびと遊べるところ

おもしろいおはなさんが元気に田んぼや森で遊んでくれたり

西仙北は、自然が豊かで私は好きです。

山がきれいなところ。とくにこうのろぎの時期が大好き

大佐沢公園は自然がきれいで多くの人がかかる。

田や森がいっぱいで自然がたくさんあります。

緑を大切にしている大佐沢公園

大佐沢のおいしい水が豊富です。

西仙北は、景色があまり綺麗です。

強首の白菜がみずみずしくてとてもおいしです

つな引きでにぎやかになる場所

景色がいっぱいで、天気の良い日は毎日元気に遊べる。

池がたくさんあって魚がいっぱい取れる所です。

緑がいっぱいあって気持ちいいところ

木がいっぱいあり季節の変わり目はきれいでいいです

人にあっておもしろい場所がたくさんあります

水がきれいでおいしいところ

大綱引きの日になると、みんなが一致団結することです。

自然がいっぱいで山や田んぼがたくさんある所です。

しょうほうえんという昔ながらの旅館があるところ

森や木がたくさんあって、とても空気がいいです。

夏は緑、秋は紅葉、冬は雪、春はピンクの大沢郷色

しょうほう園には、昔の力まきがあります

さんさん水の水は、いつもしんせんでとてもおいしいです。

石川 理系 己 元助 の像があります。

大仙市立西仙北小学校 5年 竹組

自然やえがおでばかばか西仙北

秋田杉や小さい川があととていいかん境です。

どのよう こんもしの園のいい 野菜や果物

自然がたくさんで空気がおいしい

たくさん土産物や人がやさしいです。

自分の家からお店がとて近い。

野菜や米がいっぱいあるところ

西仙北、森が豊かで、木の葉がたくさん落ちてくる

強首の人はみんな明るくて、いつもおはつしてくれ

強首白菜がたくさんとれるところ。

川や野は昔ながらの景色、夏は水がきれい、冬は雪が綺麗

土川は、林や森の中に自然の食べ物がいっぱい

季節ごとにくりがでんせいがいとれる

西仙北は、森が豊かで、米がおいしい

住んでいる人がみんなやさしいこと

みんなが自然をたいせつにしている。

土川の人全員やさしいし、たくさん話しかけやすい。

ちみでよりそ町

かりお野には2月に大つな引きがある

自然がたくさんあって空気がおいしいところ

強首は、田んぼや森がいっぱい

地いきの人たちがあがるにあいさつしてくれるところ

地理予目の人たちは周りのみんなが笑顔です。

木川がきれいで野菜がたくさんとれるところ

大仙市、とても人がやさしい

わたしが住んでいるところでは、強首白菜がとれます

川や森がたくさんあり大自然がある

西仙北には小学生が専らみんなを愛する西仙北のスペースがあります



大仙市西仙北支所
地域活性化推進室

〒019-2192 秋田県大仙市刈和野字本町5番地
TEL:0187-75-1111 FAX:0187-75-1228

◆表紙の「大」の字 大仙市立西仙北小学校6年生
◆裏表紙の「良いところ」紹介 大仙市立西仙北小学校5年生

平成28年12月発行